



# とっぱずれ



銚子東ロータリークラブ Weekly Bulletin NO. 1733



浅間様風景

第1733回例会 平成19年7月24日

\*\*\*\*\*

点 鐘 ... 黒田 幸一 会長  
 ローターソング ... 我等の生業  
 来訪ロータリアン紹介  
 ... 親睦活動・家族委員会  
 会長挨拶 ... 黒田 幸一 会長  
 御祝披露 ... 黒田 幸一 会長  
 誕生祝 ... 杉山 正躬 会員(7月19日)  
                   川津 光雄 会員(7月20日)  
 結婚記念日 ... なし  
 入会記念日 ... 木樽 定雄 会員(7月21日)

幹事報告 ... 石上 明宏 幹事

ニコニコBOX ... 親睦活動・家族委員会

銚子RC会長・幹事就任挨拶

出席報告 ... 出席委員会

来週のプログラム(平成19年7月31日)

\*\*\*\*\*

卓話

「ロータリー免許皆伝

～規定審議会について～」

平野 恭男 R情報委員長

お食事「桔梗屋」



ROTARY SHARES ローターは分かちあいの心

2007～2008年度 RI会長 ウィルフリッドJ.ウィルキンソン

第 1732 回例会(平成 19 年 7 月 17 日)

**会長挨拶**

黒田 幸一

週末は台風にみまわれ 16 日のきんめ鯛祭りが、マリナーから外川漁港にかえて開催になったり、また、市内の祭りやイベントも、中止のところがあったりとか、せっかくの連休がさんざんでした。また、昨日は、新潟でまたもや、震度 6 の地震がおり、このところ、あわただしい日が続いております。

その様な中で、大変うれしいことに、本日、創立 35 周年記念誌が、皆様の御手元に届きました。記念誌部会の皆様有難う御座いました。

先日、7 月 13 日に今年度第 1 回第 7 分区会長幹事会が開催されました。出席者は宮内勝利第 7 分区ガバナー補佐・杉浦 武補佐幹事、八日市場クラブ鈴木勝彦会長・篠原一郎幹事、旭クラブ高安太一会長・太田賢一幹事、銚子クラブ桜井喜一郎会長・宮内 榮幹事、当クラブ私と石上明宏幹事が出席して行われました。杉浦補佐幹事司会のもと宮内補佐議長にて進行しました。議題としましては、分区年間スケジュールの確認・分区役員名簿の確認・ガバナー公式訪問クラブ協議会及び補佐訪問クラブ協議会日程と発表の方法・ライラ実行委員の推薦・分区分担金納入について・その他として、次回開催日程、等が予定時間を延長して審議されました。特に皆様にお伝えしなければならないことは下記の通りです。

- 1.R 情報研究会 地区が 4 ブロックに分けて開催 7・8・9・10・11 分区合同 香取神宮にて  
9 月 19 日(水) 13 時 00 分受付
  - 2.I 2 月開催予定
  - 3.公式訪問前クラブ協議会 9 月 18 日(火)例会時
  - 4.ガバナー公式訪問クラブ協議会  
銚子・東クラブ合同 10 月 10 日(水)
  - 5.ライラ実行委員の選任
  - 6.分区ゴルフが例年 5 月ですが開催日の変更について協議する。
  - 7.本年度は、白鳥ガバナーの決定により  
地区ゴルフ大会は中止となりました。
- 以上、予定及び未定を含み上記の通りご連絡いたします。

次に銚子クラブ織田吉郎会員が 2009 2010 年度ガバナーノミニーになります事に関しまして次年度は八日市場クラブが、ガバナー補佐の当番ですが、次年度を銚子クラブ織田ガバナー補佐をと言うことで八日市場クラブが了承しました。

最後になりますが、先日の木村 廣 元会員葬儀に私と石上幹事・石井 SAA で参列してまいりました。また多くの銚子クラブ・東クラブの会員皆様が御見送りにきていただき、今更ながら病氣さえなければご活躍できた御人と残念でなりません。

**幹事報告**

- 1・ガバナー事務所より  
地区財団セミナーの開催のご案内 受領
- 2・インターアクト委員会より  
第 41 回インターアクト年次大会開催のご案内 受領
- 3・千葉幕張 RC より  
創立 20 周年記念式典ならびに懇親会開催のご案内 受領
- 4・銚子市自衛隊協力会より  
海上自衛隊掃海艇体験航海について(ご案内) 受領
- 5・社会を明るくする運動銚子市実施委員会より  
お礼状 受領
- 6・例会変更のお知らせ  
八日市場 RC より  
7/31(火) 点鐘 PM7:11「柿岡屋」  
夜間移動例会・納涼会の為 受領

**卓 話**

「日本のスポーツ」

澤田 武男 会員

こんにちは、  
今日は黒田年度の最初の卓話者として指名を受け話ができることを光栄に思います。現在、日本中で野球・サッカー・ゴルフ・テニス・マラソン・陸上競技・水泳・スキー・相撲・柔道と言った色々なスポーツが行われており、またマスコミが報じております。このように、スポーツが盛んであるということは、私は「平和」であることの証だと思います。今日は、6年位に NHK のテレビでスポーツライターの「玉木正之」氏が「日本人とスポーツ」と題し講座を開いておりまして、その時の話をベースに私なりにまとめてみたのを、本日皆様にご紹介して私の勤めとさせていただきます。



その前に、導入として今年の夏の甲子園大会は 89 回目を迎えて、今全国で県予選が行われておりますが、ご案内のように甲子園大会は、夏の大会「全国高等学校野球選手権大会」と春の大会「選抜高等学校野球大会」の二つがあります。ここには、おもしろい歴史があるわけですが、明治の文明開化で外国人教師により色々なスポーツが日本に紹介された中で、早くから盛んになり人気があったのが野球であります。そのような中で、明治 44 年 8・9 月、東京朝

日新聞は当時第一高等学校校長の新渡戸稲造や学習院院長の乃木希典を起用して「野球とその害毒」というキャンペーンを展開しました。それは

野球は悪く言えば巾着切りの遊び、相手をペテンにかけたり・計略に陥れたり・壘を盗むとか目を四方に配っていないからならない。

野球は卑しい技であり、武道みたいな勇ましさがない

#### 野球の弊害4箇条

- ア、学生の大切な時間を浪費している
- イ、疲労の結果、勉強を怠る
- ウ、慰労会などの名目で、牛肉やレストランへ行き騒いでいる
- エ、体育としても野球は不完全であり、主に右手ばかり使ってカタワである

校長の人気取りの作りに利用されている

手のひらに強い球を受けるため、その振動が脳に伝わり柔らかい学生の脳を悪くする

このようなキャンペーンを張ったことにより「野球賛成派」「反対派」に分かれて大論戦が展開されました。その結果、逆に野球の人気が高くなりました。

その結果、4年後の大正4年に大阪朝日新聞が野球の人気を見過ごすことが出来ないと言うことで、「全国中等学校優勝野球大会」を主催することになりました。東京と大阪の同じ新聞社が野球を主催することとなり「先の害毒論」を捨て、今度はいかに野球が体育としても素晴らしいかとキャンペーンを張ります。その結果、試合の前と後にホームベースを挟んで整列をして、挨拶をする。アメリカでは大リーグを観てもわかるようにこんな事はしません。また始球式ですが、ピッチャープレートから偉い人がボールを投げますが、本場のアメリカではスタンドからボールを投げ入れます。また入場行進には陸軍の分列行進が取り入れられ、優勝チームにはコンサイズの英和辞典が贈られました。この成功を他社が見過ごすわけがありません。9年後の大正13年4月に大阪毎日新聞が「選抜中等学校野球大会」を開催いたします。これが今の選抜大会の前身です。文字とおり「選抜」でありますので、最初は大阪を中心として近畿・中国・四国の学校を集めて開催し、それから名古屋・岐阜そして静岡が加わり関東が加わり徐々に全国からの選抜となりました。このような

経緯がありますから、今でも西日本からの選抜チームが多いと思います。では、このようなことが、何故起きたのでしょうか？それは、日本は明治時代の文明開化によって欧米文化と出逢い、その一つがスポーツであります。明治4～10年頃に、ベースボール・サッカー・ラグビー・陸上・ボクシングなど色々なスポーツが西洋人により紹介されました。

文明開化と共に帝国大学（東大）を中心に雇い入れた外国人教師により「文化」スポーツを各都道府県に配られました。（この時は非常に高い給料を払っていたようで、おそらく世界一の高給取りとも言われています。）司馬遼太郎は「明治のおもしろさは、東京を持って欧米文明の配電盤であったことである」と書いていますが、その配られた中で特筆されるのが第一高等学校（東大教養学部）の野球部であります。野球は、何故ほかのスポーツより盛んになったかですが、日本人は、団体で戦う事が苦手であると思います。それは、戦国時代の後半に入って鉄砲を使っただけの戦いが、半世紀と短かったため団体戦の経験が乏しいためと言えます。そこで個人対個人（投手対打者）の戦いが日本人に会っていたようです。武蔵と小次郎、そして色々な戦場での刀や槍での「やあやあ我こそは、」という決闘に似ていると思います。それはさておき、一高野球部は横浜に居留しているアメリカ人チームに勝ちたいという目的と、もう一つは「野球というふざけたもので遊んでいる」「西洋伝来の球技ごときは、いささかも精神修養に成らず」と言う非難に反論する形で、野球部員は「野球は日本国の技ではないが、ひとたび我々の手にかかれれば野球のおもしろさに加え、精神修養の場として、また品性を磨くものである」と言って身体で示したのが「猛練習」であります。その「猛練習」は「血の小便を流さないような練習は練習とは言えない。」と言うことから、投手の腕が湾曲するほど投げたり、腕をまっすぐにするのに木にぶら下がったりという話もあります。また、ボールが体に当たっても「痛い」と言わずに「かゆい」と言ったりしていました。このようにして明治の日本のスポーツは、野球だけでなくあらゆるスポーツが似たような環境にあり、そこで「猛練習」をして日本の剣道・柔道と言った[武道]に対抗して「体育」として解決をしようとしたと思われる。そし

て、のちの「富国強兵」「殖産興業」と言う目的に発展していくのです。そのような環境を表す文面が東京師範学校・蹴球部に残されたものがあります。「およそ、運動はいかなる運動でも運動そのものが目的ではない。身体を鍛えると同時に精神の修養をなし、後日、大いに活動する土台を作るものである。」と書かれているように「精神修練」を目的としたスポーツとなり「学校」を通じて全国に広められた結果、そこに必然的に「体育」となっていたのであります。

「スポーツ」とは、本来誰もが自由に身体を使って楽しむ「遊びの文化」で、誰からも強制されるものではないのですが、日本では明治のはじめ欧米の文化を帝国大学が中心となって広め、各県の各学校に紹介してきた結果、日本のスポーツは「体育」として発展し、学校教育の一環として、青少年を鍛えるものとし広がっていったのであります。その名残が「体力測定」や「体育の日」に、よく行われております懸垂・反復練習・縄跳び・ボール投げ・競走といった体力テストとして残っているところです。このように、日本人とスポーツの関わり方について述べてきましたが、最近日本人のスポーツの捉え方が変化してきているように思います。それは日本人が団体競技にも慣れ、そこで個人の主張も出せるようになり、また物怖じしなくなってきました。そして、多くの人々がスポーツを楽しむ様になってきています。

**7/20(金) 夏の交通安全運動パレード**



銚子東ロータリー・クラブ

銚子市三軒町19番地の4 銚子商工会館内 TEL0479(25)3111(代) FAX0479(25)8789  
メール [c-higashirc@tcs-net.ne.jp](mailto:c-higashirc@tcs-net.ne.jp) URL <http://www.tcs-net.ne.jp/~rc>  
例会日時及会場 毎週火曜日 12時30分点鐘 銚子商工会館5階大会議室  
会長 黒田幸一 副会長 網中吉郎 幹事 石上明宏  
クラブ広報・会報委員会 宮内 博・木村貞夫・杉浦 武・四日市清・大木 忠  
表紙題字 網中喜一郎初代会長

R . I 第2790地区

**ほととぎす 銚子は国の とっばずれ**

**古帳庵**

江戸小網町の豪商鈴木金兵衛夫婦（古帳庵 古帳女）が銚子に遊んだときに詠んだもので、この碑は圓福（円福）寺に現存する。

**ニコニコ**

**川津光雄社会奉仕委員長**

7月7日「第57回社会を明るくする運動」市内パレードへ多くの参加をいただき、ありがとうございました。

**中西廣君**

先日の両口-タリークラブのゴルフ大会、ハンデキャップに恵まれ初優勝いたしました。



1年間皆勤出席発表



10年間皆勤出席



記念品贈呈



来訪ロータリアン

**前回の例会(7/10)報告**

点 鐘 黒田 幸一 会長

**出席報告**

会員総数 41 名 出席規定除外数 11 名  
出席者 30 名 出席率 93.33 %  
7月3日 確定出席率 90.00 %

**来訪ロータリアン**

杉山俊明君 (銚子RC)

欠席者 2名

平幡君 石上(新)君

**メイクアップ**

平野君 (7/7 社会を明るく運動)

宮内(勝)君 杉浦君 黒田君 石上(明)君

(7/18 銚子RC)

宮内(勝)君 杉浦君

(7/20 旭RC)

黒田君 石上(明)君 川津君 澤田君 澤井君

(7/20 交通安全)

**スモールコインBOX**

小計 ¥ 2,820 -

**累計 ¥ 7,875 -**

**ニコニコBOX**

小計 ¥ 7,000 -

**累計 ¥ 41,000 -**